

令和4年度

久留米市民意識調査報告書 概要版

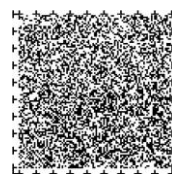


久留米市イメージキャラクター
くるっば

- (1)調査目的…………… 市民意識の動向と要望などを統計的に把握し、それぞれの分野の基礎資料とする。
- (2)調査対象者…………… 久留米市に在住する満18歳以上の人
- (3)抽出方法…………… 住民基本台帳から、7,000人を無作為に抽出
- (4)調査方法…………… 調査票を郵送し、郵送又はインターネットで回収を行う
- (5)調査期間…………… 令和4年7月21日～8月19日
- (6)回収数(率)…………… 3,532票(50.5%)
内、郵送2,562票、インターネット970票

目次

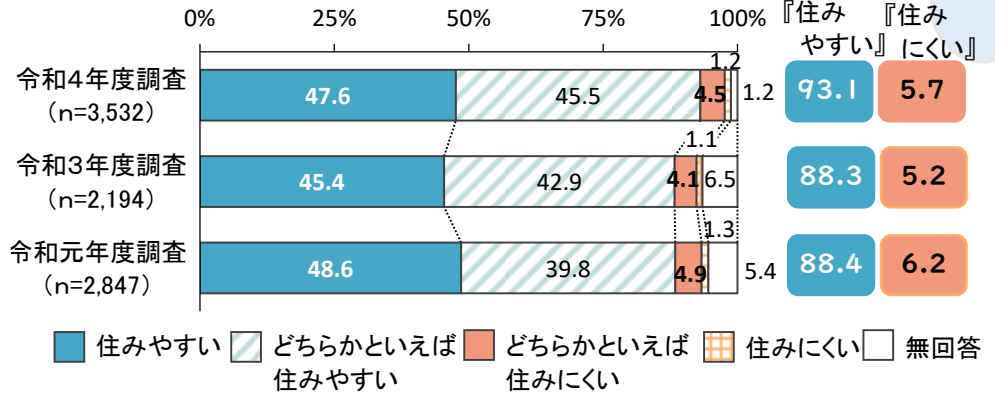
久留米市の住みやすさや愛着度について……………	1
ふだんの生活について……………	2
運動・スポーツの習慣について……………	4
地域福祉について……………	4
こころの健康について……………	5
環境について……………	7



久留米市の住みやすさや愛着度について

【住みやすさ】

久留米市の住みやすさについて「住みやすい」(47.6%)と「どちらかといえば住みやすい」(45.5%)をあわせた『住みやすい』は 93.1%、「住みにくい」(1.2%)と「どちらかといえば住みにくい」(4.5%)をあわせた『住みにくい』は 5.7%となっています。



まちの環境に『満足』している理由は？ (上位6項目)

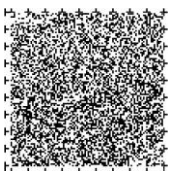
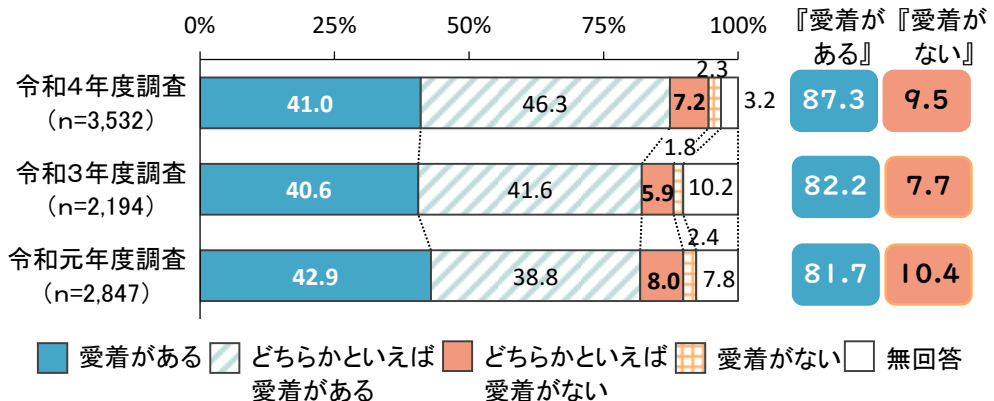
- 1 自然環境の豊かさ 89.2%
- 2 新鮮な農産物やおいしい食べ物の豊富さ 85.6%
- 3 医療や福祉の充実 83.2%
- 4 買い物や飲食など日常生活の便利さ 77.3%
- 5 住んでいる人の親切さ 74.4%
- 6 治安のよさ 71.6%

まちの環境が『不満』な理由は？ (上位6項目)

- 1 通勤・通学の不便さ 72.0%
- 2 買い物や飲食など日常生活の不便さ 62.5%
- 3 就業機会の少なさ 60.5%
- 4 住宅事情の悪さ 60.0%
- 5 公園など外で活動する場の少なさ 59.0%
- 6 文化・芸術に身近にふれる機会や場の少なさ 57.5%

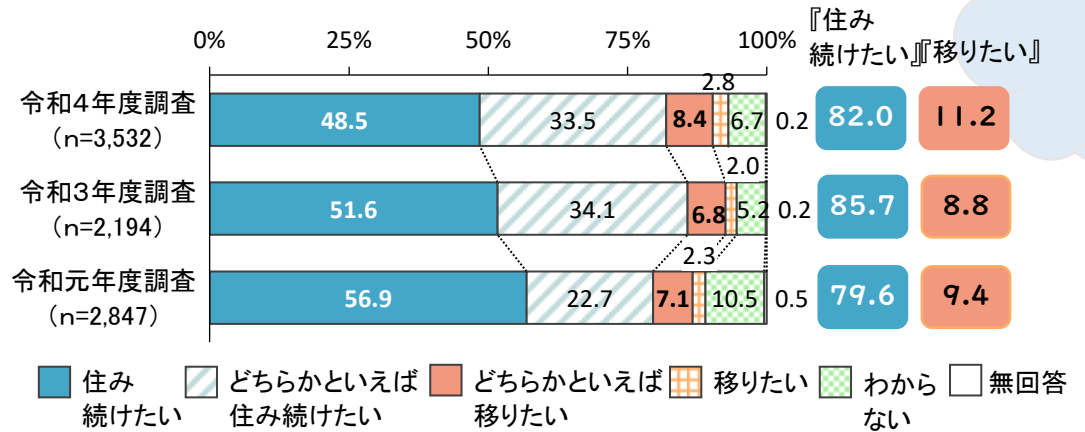
【愛着度】

久留米市への愛着について、「愛着がある」(41.0%)と「どちらかといえば愛着がある」(46.3%)をあわせた『愛着がある』は 87.3%、「愛着がない」(2.3%)と「どちらかといえば愛着がない」(7.2%)をあわせた『愛着がない』は 9.5%です。



【定住意向】

久留米市に「住み続けたい」が48.5%と最も高く、「どちらかといえば住み続けたい」(33.5%)をあわせた『住み続けたい』は82.0%、「移りたい」(2.8%)と「どちらかといえば移りたい」(8.4%)をあわせた『移りたい』は11.2%となっています。



久留米市のことどう思う？



- 1 季節感あふれるまち 85.7%
- 2 子育てしやすいまち 72.5%
- 3 安全で安心して暮らせるまち 71.9%

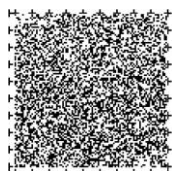
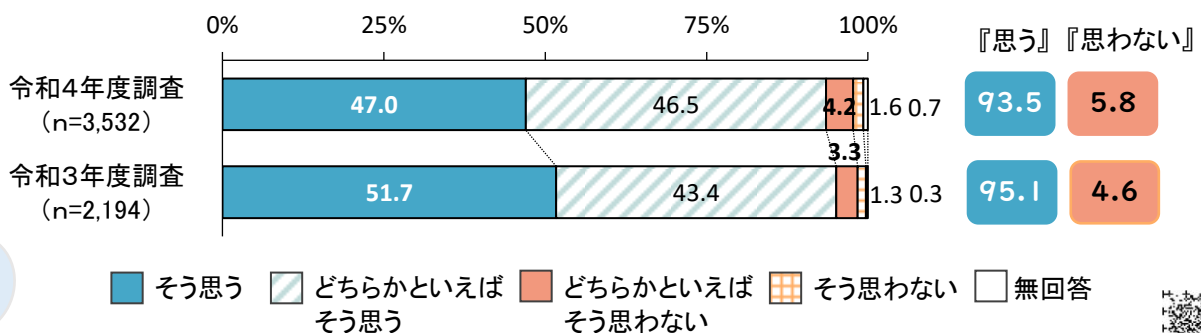


ふだんの生活について

【安全安心のまちづくりを市との協働で進めていくこと】

市と地域が協力しあうことの必要性について、「そう思う」が47.0%、「どちらかといえばそう思う」が46.5%とこれらをあわせた『思う』は93.5%となっています。

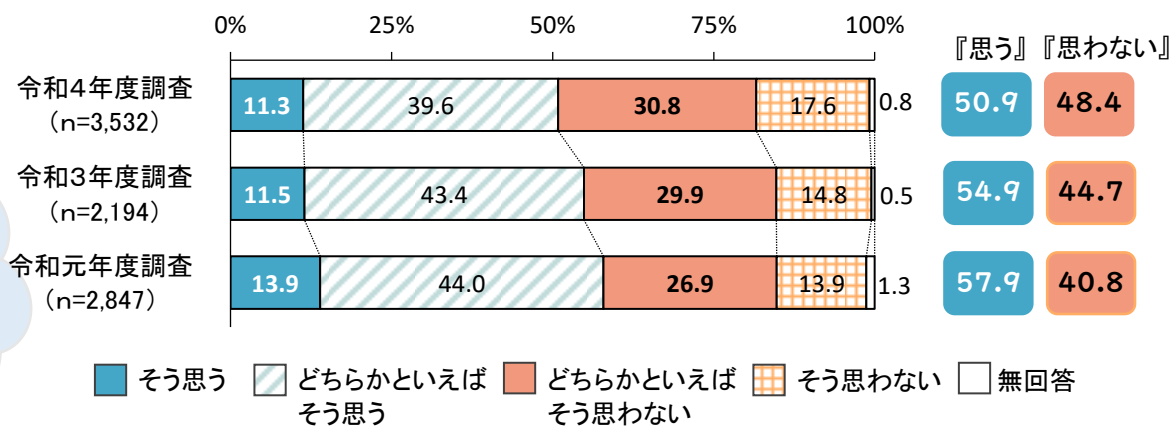
「そう思わない」(1.6%)と「どちらかといえばそう思わない」(4.2%)をあわせた『思わない』は5.8%となっています。



【市民活動への参加意向】

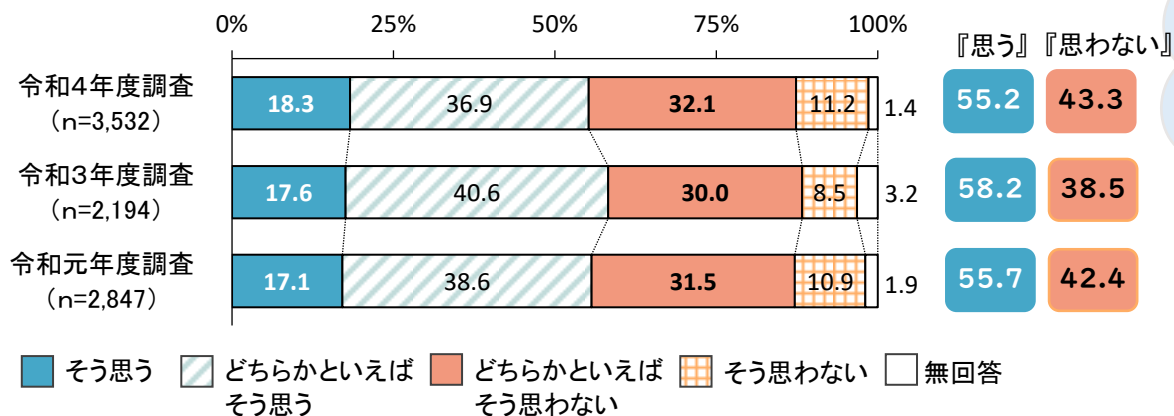
市民活動に参加したいと思うかについて、「そう思う」(11.3%)と「どちらかといえばそう思う」(39.6%)をあわせた『思う』は 50.9%となっており、「そう思わない」(17.6%)と「どちらかといえばそう思わない」(30.8%)をあわせた『思わない』(48.4%)をやや上回る程度となっています。

令和元年度調査から比べると、『思う』の割合は、令和4年度調査が最も低い割合となっています。



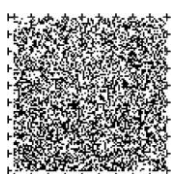
【自分自身の人権感覚を高める意向】

人権に対する感覚を高めたいと思うかという間について、「そう思う」(18.3%)と「どちらかといえばそう思う」(36.9%)をあわせた『思う』は 55.2%、「そう思わない」(11.2%)と「どちらかといえばそう思わない」(32.1%)をあわせた『思わない』は 43.3%となっています。



【まちづくりに関する取り組みの満足度】

「公園や広場の整備・充実」に対する満足度も、59.5%と高くなっています。



満足度が高かった項目

- 1 水道水の安全性や水質 73.3%
- 2 下水道や浄化槽などの生活排水処理の整備・充実 69.1%
- 3 花や緑、水辺等の魅力の向上 61.0%

運動・スポーツの習慣について

【この1年間で行ったスポーツ(上位3項目)】

1	ジョギング・ウォーキング・階段昇降(散歩などを含む)	59.5%
2	体操(ラジオ体操・縄跳び・ヨガ・エアロビクスなどを含む)	29.2%
3	トレーニング	15.5%

【スポーツに親しむために久留米市に力を入れて欲しいこと】

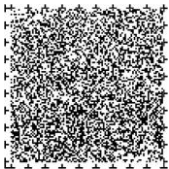
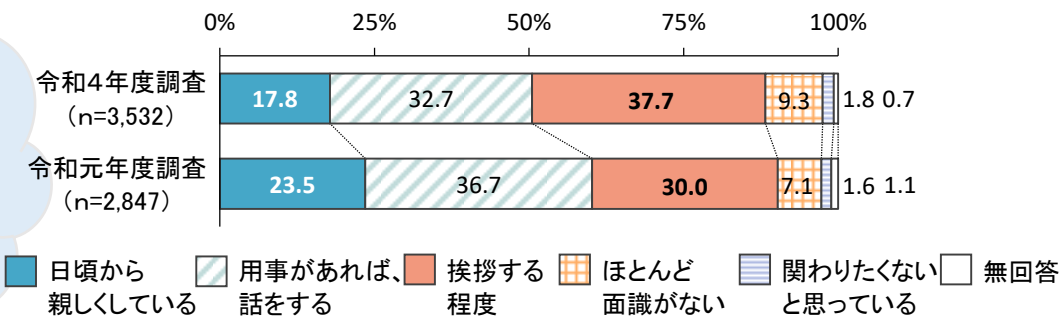
1	子どもや高齢者など、すべての世代でのスポーツ機会の充実	34.9%
2	初心者向けの運動・スポーツ教室の開催を増やす	32.0%
3	久留米市のスポーツ関連施設の充実と活用	26.1%
4	一緒にスポーツをする仲間と出会える機会を増やす仕組みをつくる	23.1%
5	運動・スポーツを指導してくれる人など支える側の人を増やす	12.5%

地域福祉について

【近所との付き合いの程度】

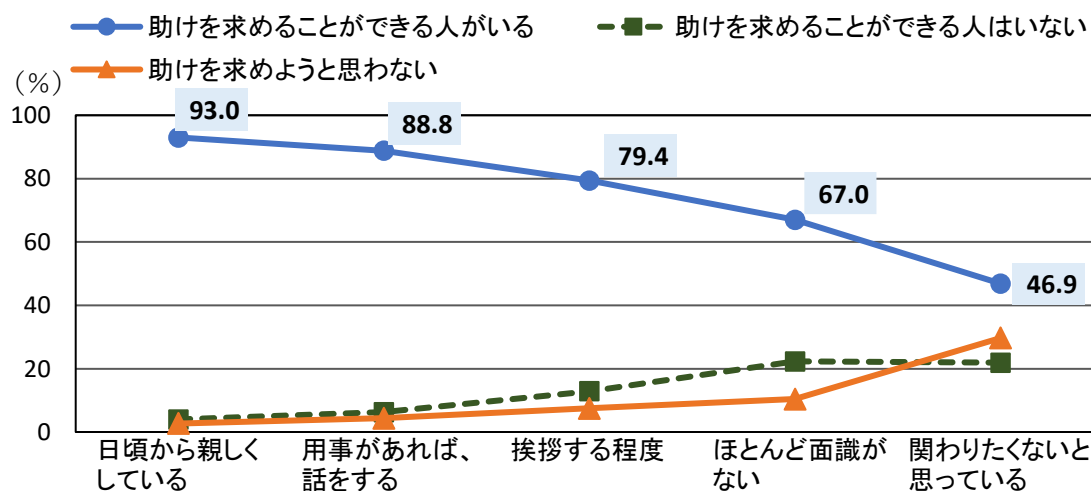
近所との付き合いの程度は、「挨拶する程度」が 37.7%と最も高く、次いで「用事があれば、話をする」が 32.7%です。「日頃から親しくしている」は 17.8%と2割を下回っています。

令和元年度調査と比べると、「用事があれば、話をする」は 4.0 ポイント減、「日頃から親しくしている」は 5.7 ポイント減と近所付き合いの程度は低くなっています。



【近所付き合いの程度別にみた助けを求められることができる人の有無】

近所付き合いの程度が高い人ほど「助けを求められることができる人がいる」の割合が高くなっています。



助けを求める先(上位3項目)

- 1 家族・親族 90.8%
- 2 友人・知人 62.3%
- 3 地域や隣近所の人 27.2%

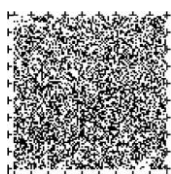
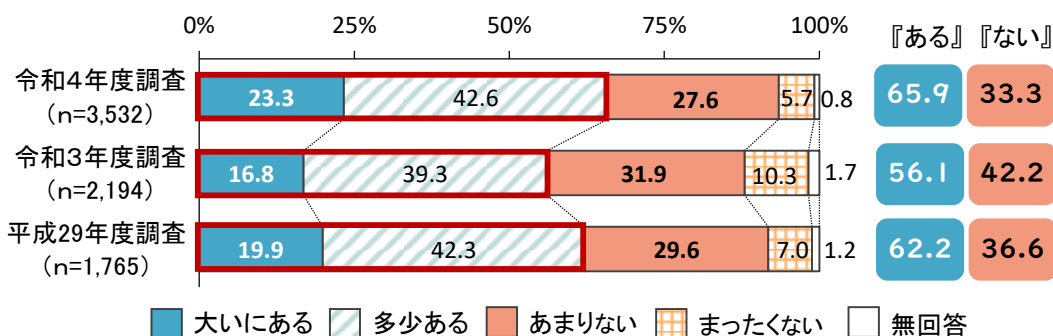
助けを求める先として、30歳代以下では「友人・知人」、70歳以上では「地域や隣近所の人」の割合が高い傾向があります。

こころの健康について

【不安やストレスの有無】

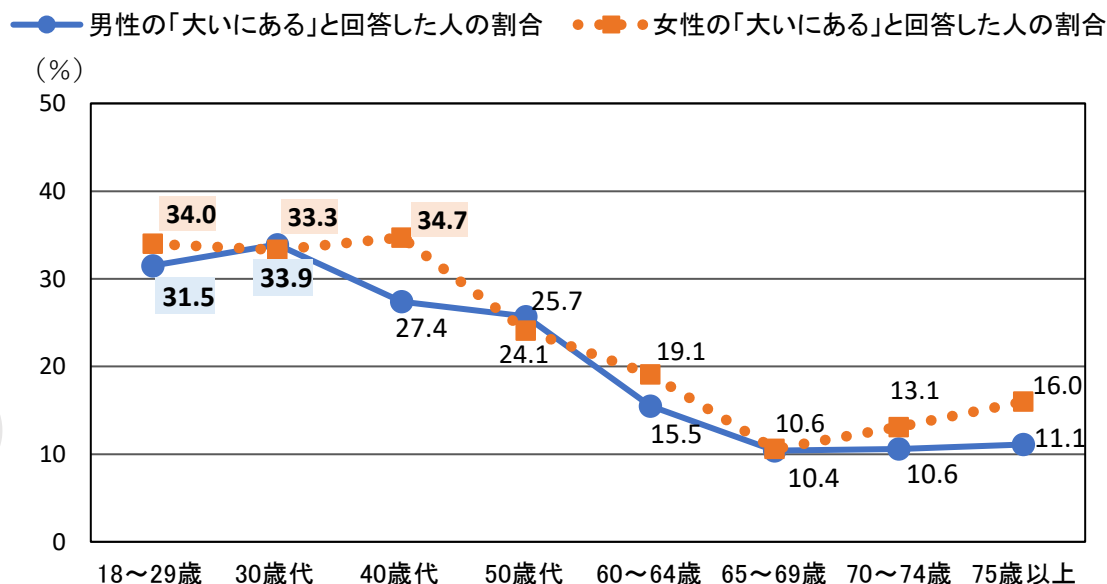
ここ1か月くらいの間に、不安や悩み、ストレスをかかえたことが「大いにある」は23.3%、「多少ある」は42.6%で、これらをあわせた『ある』は65.9%となっています。「まったくない」は5.7%、「あまりない」は27.6%でこれらをあわせた『ない』は33.3%です。

令和3年度調査では『ある』が6.1ポイント減少していましたが、令和4年度調査では9.8ポイント増え、不安や悩み、ストレスをかかえた人は増えています。



【性別・年齢別にみた不安やストレスの有無】

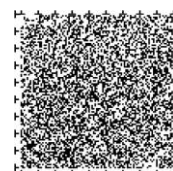
「大いにある」は男性の『18～30 歳代』、女性の『18～40 歳代』で3割を超えて高くなっています。



【不安や悩み、ストレスの原因(上位4項目)】

不安や悩み、ストレスの原因の上位4項目は、経年による変化はありませんでした。項目別では、令和3年度調査では「健康に関すること(身体・こころの病気など)」が1位となっていました。令和4年度調査では、2位となっています。

	令和4年度	令和3年度
1位	仕事に関すること (仕事の悩み、職場の人間関係など)	健康に関すること (身体・こころの病気など)
2位	健康に関すること (身体・こころの病気など)	家庭に関すること (家族関係、子育て、家族の介護など)
3位	家庭に関すること (家族関係、子育て、家族の介護など)	仕事に関すること (仕事の悩み、職場の人間関係など)
4位	経済的な問題に関すること (金銭関係など)	経済的な問題に関すること (金銭関係など)

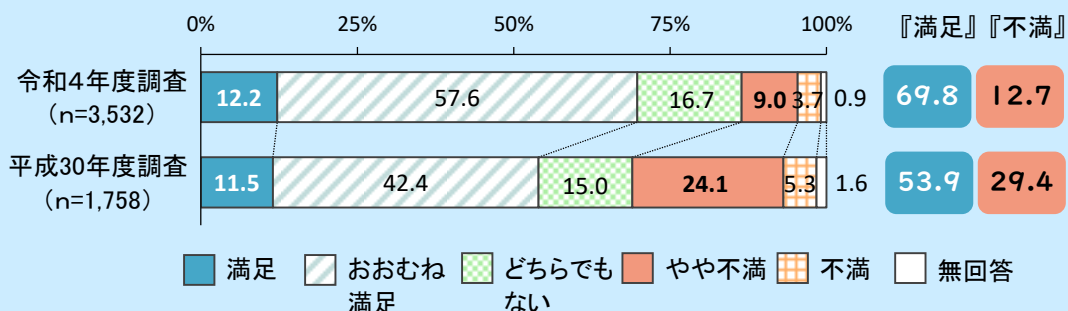


環境について

【周りの環境の満足度】

住んでいる周りの環境に「おおむね満足」が 57.6%で最も高く、「満足」が 12.2%でこれらをあわせた『満足』は 69.8%となっています。「不満」は 3.7%、「やや不満」は 9.0%でこれらをあわせた『不満』は 12.7%です。

平成 30 年度調査に比べて『満足』の割合が 15.9 ポイント増加しており、住んでいる周りの環境に満足している人は増えています。



前回調査から『満足』が増えました!

「ゴミ処理(資源回収や分別収集などの状況)」や「大気や騒音、振動などの状況」は平成 30 年度調査と比べて『満足』の割合が増加しています。

	令和4年度	平成30年度
ゴミ処理(資源回収や分別収集などの状況)	76.4%	73.2%
街並みなどの景観	66.7%	65.4%
大気や騒音、振動などの状況	57.5%	54.4%

◆発行 令和5年3月

◆問い合わせ [編集・発行/調査主体]久留米市協働推進部広聴・相談課

久留米市城南町 15-3 (TEL)0942-30-9015 (FAX)0942-30-9711

E-mail:sodan@city.kurume.lg.jp

※報告書及び概要版は久留米市ホームページに掲載いたします。

URL:<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/index.html>

久留米市民意識

検索

